

令和 6 年 6 月 17 日現在

機関番号：15401

研究種目：基盤研究(C)（一般）

研究期間：2018～2023

課題番号：18K11869

研究課題名（和文）実際の観光地におけるキャプション評価法を用いた中国人による観光資源の認識構造

研究課題名（英文）Structure of Chinese perception of tourism resources using the Caption Evaluation method in actual tourist destinations

研究代表者

西名 大作（Nishina, Daisaku）

広島大学・先進理工系科学研究科（工）・教授

研究者番号：60208197

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 3,300,000円

研究成果の概要（和文）：広島県の観光地を実際に訪問させ、気になる事物を撮影させ、その要素、特徴、印象を回答させるキャプション評価実験を、中国人、日本人双方を被験者として実施し、両結果を比較した。さらに、観光地とそれを構成する要素に関する詳細情報を予め提供し、特徴を十分理解させた上で同様な実験を行い、詳細情報のない場合と比較した。

その結果、日本人と中国人の観光行動における着眼点には、知識や経験の量的な違いが影響しており、中国人は母国にない個々の要素そのものに対して興味や関心を強く抱き、その意味をくみ取るうとする姿勢がみられるのに対して、ある程度の知識や経験を有する日本人は観光地全体を俯瞰して理解する傾向がみられた。

研究成果の学術的意義や社会的意義

訪日外国人旅行者数は増加の一途を辿り、特に中国や韓国など東アジアからの旅行者が多くの割合を占めるが、それらの目的地の多くは東京～大阪の大都市圏に限られる。地方振興策として観光産業が脚光を浴びる現在、東アジア地域からの旅行者の、それら地方への誘客策の導出は喫緊の課題となっている。

本研究は、実際の観光地を対象に中国人と日本人の双方を被験者とする実験を行った。その結果、日本人と比較して中国人は観光地の全容より個々の構成要素により着目し、その意味を見出そうと努め、さらにその期待を補完する詳細情報の提供で、より高い満足感の得られることを把握した。これにより、今後の観光振興に資する貴重な示唆を得た。

研究成果の概要（英文）：A caption evaluation experiment was conducted in which Chinese and Japanese subjects were asked to visit sightseeing spots in Hiroshima Prefecture, take photographs of objects of interest and answer about their elements, features and impressions, and the results were compared. Furthermore, a similar experiment was conducted with detailed information on sightseeing spots and their constituent elements provided in advance, so that the subjects could fully understand their characteristics, and the results were compared with those of the former experiments.

The results showed that the quantitative difference in knowledge and experience affected the focus of sightseeing behavior between the Japanese and Chinese, with the Chinese showing a strong interest in individual elements not found in their home country and an attitude of trying to grasp their meaning, whereas the Japanese with a certain degree of knowledge and experience tended to understand the sightseeing spot as a whole.

研究分野：建築環境・設備

キーワード：キャプション評価法 観光地 観光景観 中国人 日本人 社会・文化的背景 異文化間比較 情報付与

## 1. 研究開始当初の背景

現在、訪日外国人旅行者数は2,000万人を超えるが、その内訳は東アジアからの旅行者が約7割、中国と韓国が全体のほぼ1/4ずつを占める。しかしながら、その目的地の多くは東京や大阪の大都市であり、各地を周遊する場合も、両都市を結ぶ経路から大きく離れることは少なかった。一方、地方振興策の一つとして、観光産業はますますその比重を高めていることから、中国を始めとする東アジア地域からの旅行者を、それら地方にいかにか集客するかが喫緊の課題となっている。その際には、それぞれの地域ならではの特徴を有し、かつ、外国人旅行者の興味や関心を惹起し、満足感が得られる観光資源の発見が集客には重要となる。

このような観点から、特に中国人を対象として、日本人とは異なる興味や関心の傾向を示す観光資源を明らかにすることを意図して、申請者らは広島県の観光景観を対象に研究を進めてきた。しかしながら、特定の観光地を1枚の景観画像にて代表させ、多少の文字情報を加えて評価を求める方法では、様々な視覚的情報を有し、また多くの謂れのある実際の観光地での体験に対する評価を得るには一定の限界があった。

## 2. 研究の目的

そこで本研究では、日中の被験者に広島県の観光地を実際に訪問させ、現地での観光体験を自由に行わせる。その際に注目した対象、看過した対象を、キャプション評価の適用により把握、整理する。これにより、中国人の興味や関心の対象を明らかにし、その要因を分析する。さらに、それらの結果と、一連の視覚的な観光体験を経た上での観光地全体に対する総合的な評価との関係を検討することで、日本の地方に所在する観光地に対する中国人の評価構造を明確化する。

さらに、1つの観光地内に存在する多数の視覚的な観光資源の中には、その形状やデザインからは、その珍しさや面白さなどの観光価値があまり伝わらないものも少なくないことから、観光地に関する情報をほとんど与えない状況と、パンフレットやガイドブックを参照する実際の観光場面を想定した、観光地が有する複数の視覚的な観光資源に関する情報を予め呈示した状況の、それぞれで実験を行うことにより、情報の付与が視覚的な観光資源の選好に及ぼす影響について把握する。

これら一連の結果に基づいて、日本人とは異なる社会・文化的背景を有する中国人の、観光に対する姿勢や態度、興味や関心を抱く対象などにおける特徴を見出すことにより、中国人を主とした外国人観光客の日本誘客に資する情報の収集を目的としている。

## 3. 研究の方法

対象とした広島県の観光地は、厳島神社、縮景園、尾道水道、耕三寺博物館、未来心の丘の5ヶ所である。これらを日本人と中国人の被験者に自由に観光させると共に、観光中に気になった事物を撮影させ、その特徴や印象を回答させるキャプション評価実験を行い、観光後にはSD法によるイメージ評価、「満足度」などの観光地に対する総体的評価を求めた。



写真1 対象観光地

また、情報を付与する場合には、各観光地の情報をA4判用紙1枚のパンフレットにまとめ、観光地到着直前に配布、説明を行い、観光中の携帯、参照を可とした。パンフレットは表面に観光地の歴史、特徴等の概要を800~1000字程度の文字情報として記載すると共に、対象範囲内に点在する主要な観光要素10種の写真と、それらの位置を示す地図を掲載した。また、裏面にはそれら観光要素に関する説明を各200~400字程度掲載した。

詳細情報を与えない実験は、中国人は2016年11月、日本人は2017年9月に、詳細情報を与える実験は、中国人は2018年11月、日本人は2019年11月にそれぞれ実施した。被験者は日中共に建築を専攻する大学生で、被験者数は日本人の詳細情報ありの場合が21名であるほかはいずれも20名であった。

## 4. 研究成果

### 4.1 詳細情報なしの実験結果

得られたキャプションについて、「好ましい」か「好ましくない」か、あるいは、「どちらともいえないが気になる」か、を尋ねた[判断]の結果では、日中共に「好ましい」が8割に達し、肯定的な反応が多くみられたが、中国人では日本人より「好ましくない」の割合が低く、また、歴史的要素の多い厳島神社、縮景園、耕三寺博物館などで、「どちらともいえないが気になる」の指摘の多い傾向が得られた。

また、中国人は日本人と比べて特徴的な人工物により着目する傾向がみられ、特に母国では感じることでできない日本特有の要素が多く指摘されていた。一方、日本人は観光地全体を見渡す

ことで特徴的な要素を個々に捉えるより、その観光地の全体的な様相を示す景色などに着目する傾向が認められた。

さらに、撮影した対象に関する特徴や印象として、中国人は日本の歴史・文化に関する指摘や、対象の存在意義や象徴性など、対象が有するより深い意味に着目する傾向がみられたのに対して、日本人はこれまでの知識や経験から、殊更に意味性にとらわれることなく、色彩など対象のありのままの状態を指摘する傾向がみられ、観光地としてのあり方にも関心を抱いていた。

以上から、日本人と中国人の観光行動における着眼点の違いには、両国の社会・文化的背景の違いよりはむしろ、知識や経験の量的な違いが影響しており、中国人の場合は、日常的に見慣れない母国にない要素そのものに対して興味や関心を強く抱き、個別の要素に着目し、内在する意味をくみ取ろうとする姿勢がみられるのに対して、日本人の場合は、既に知識や経験のある個別の要素の意味に着目するよりは観光地全体を俯瞰して眺める姿勢が認められた。

#### 4.2 詳細情報の有無による評価結果の比較

被験者がいずれも建築系の学生であることから、建築物の歴史的特徴を詳細情報として与えた厳島神社や耕三寺博物館など、他と比較して歴史性を有する観光地では、観光地に対する総体的な評価である「満足度」の向上が認められた一方、俯瞰景を楽しめる尾道水道、未来心の丘では、情報の付与により「満足度」の評価が低下する傾向が日中双方でみられた。前者では間近に観察可能な歴史性の乏しい観光要素が、後者では抽象的な芸術作品で理解が困難な観光要素が、それぞれ詳細情報の多くを占めたことから、それら要素に注意を向けさせる結果となり、俯瞰景への注意配分が十分ではなくなったものと推察された。

なお、池泉回遊式庭園の縮景園では、情報の付与により、日本人では若干の評価の向上がみられるのに対し、中国人では逆に低下している。これは、中国の西湖を模したなどの情報によって、逆に日本の独自性が意識され難くなったことによる影響と予想された。

また、SD 法によるイメージ評価の因子分析結果から得られた『固有性』『開放性』『伝統性』『調和性』の4因子を説明変数、「満足度」を目的変数とした重回帰分析の結果からは、情報の付与によって、『固有性』に代表される観光地の潜在的な特徴が意識されたため、『固有性』の説明力が増加したものの、現場で直感的に享受可能な『開放性』の説明力は低下する傾向が、日中双方に認められた。加えて、観光地に関する事前情報に乏しい中国人は、詳細情報の付与によって新たな情報をより多く入手できたことから、情報の有無による相違が日本人より大きく、4因子による「満足度」の説明力が大となり、特に『固有性』の影響が大きく増加する結果となった。

#### 4.3 詳細情報の有無によるキャプションの比較

実験当日の悪天候による影響があった日本人の耕三寺博物館、未来心の丘を除き、詳細情報の付与により、日中共に1人あたりキャプション数は増加した。とりわけ詳細情報に取り上げた主要な10種の観光要素に対する指摘数は増加しており、特に事前に十分な情報や知識を有さない中国人については顕著な傾向を示したことから、情報付与による影響が大きいことを確認した。

また、[判断]の結果では、「どちらとも言えないが気になる」の割合が減少し、「好ましくない」の割合が増加する傾向が日中共に認められ、情報の付与によって初見では理解が困難な観光要素が減少し、より客観的な判断が可能になったものと予想された。特に情緒的、直感的な指摘が低下し、建築物や工作物の細部の特徴に関する指摘が増加する傾向が日中共にみられたが、加えて中国人では歴史・文化的側面に関する指摘が日本人と比較して顕著に増加していた。このことから、情報の付与による注意の誘導によって細部の特徴が発見、認識され、それを日本固有の歴史・文化的価値として理解する心的過程が中国人には生じたものと予想された。これに対して日本人は、観光地の有する歴史・文化的価値を予めある程度は認識していることから、中国人のような顕著な影響はみられず、観光資源をより客観的に捉える傾向があるものと想定された。

#### 結論

日本の観光資源に対して日本人は、これまでの知識・経験に基づいて、より客観的、俯瞰的に捉える傾向を有するのに対して、知識・経験に乏しい中国人は、構成要素の一つ一つに着目する傾向を有する。したがって、詳細情報の付与により、情報のない場合は看過した様々な特徴の歴史的背景や価値を理解させることで、観光資源そのものに対する評価の向上が期待される。ただし、情報の与え方によっては、観光資源の有する本来の魅力から注意を逸せたり、価値を貶めたりすることで、逆に評価を低下させる可能性もあることから、留意する必要がある。

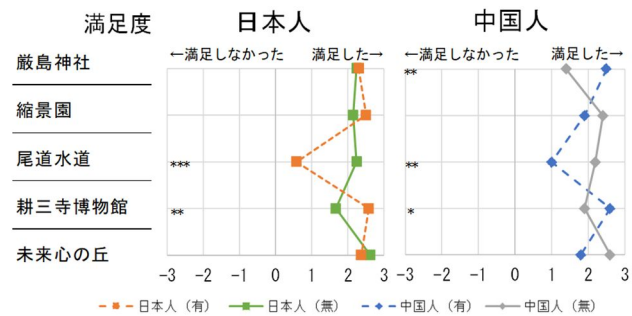


図1. 満足度の平均評価得点プロフィール

表1. 満足度を目的変数とした重回帰分析

目的変数 「満足度」	R <sup>2</sup>	標準偏回帰係数				有意確率
		固有性	開放性	伝統性	調和性	
日本人(有)	.340	.567	.076	.007	.059	.000
日本人(無)	.335	.498	.205	.002	-.064	.000
中国人(有)	.524	.618	.004	.054	.241	.000
中国人(無)	.273	.440	.225	.021	-.030	.000

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計44件（うち査読付論文 7件 / うち国際共著 43件 / うちオープンアクセス 0件）

1. 著者名 清谷大雅, 石川瑞穂, 西名大作, 陸偉, 金華, 姜叡, 金田一清香	4. 巻 804
2. 論文標題 日本人・中国人被験者による実際の観光体験における着眼点と観光地に対する印象評価に及ぼすその影響 広島県の観光地を対象として	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 57-68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aije.88.57	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 山鹿力揮	4. 巻 -
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その17 - 詳細情報の付与が日本人と中国人による観光行動の評価に及ぼす影響の比較 -	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 107-108
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 山鹿力揮, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 清谷大雅	4. 巻 -
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その18 - 対象地のパンフレットの有無によるキャプション評価実験結果の日中比較 -	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 109-110
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1. 著者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 清谷大雅, 山鹿力揮	4. 巻 -
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その3 - 文字情報による日本人の評価傾向 -	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 103-104
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する



1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 陳明然	4. 巻 -
2. 論文標題 詳細情報の付与が実際の観光行動における「認識」・「評価」に及ぼす影響に関する研究	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 19-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 清谷大雅	4. 巻 -
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 - 文字情報に対する日本人の評価傾向 -	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 20-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡	4. 巻 45
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 24 着眼点の傾向が訪問前後の印象の差異に及ぼす影響	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 439-442
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 姜叡, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏	4. 巻 783
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に文字情報付与が及ぼす影響 その3: 日本人学生による評価結果と中国人学生との比較	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 419-429
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aije.86.419	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 姜叡, 金華, 金田一清香, 劉娜, 陳明然	4. 巻 786
2. 論文標題 詳細情報の付与が実際の観光行動における認識・評価に及ぼす影響に関する研究 日本人・中国人被験者を対象として	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 737-746
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aije.86.737	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 姜叡, 陸偉, 金華, 金田一清香	4. 巻 791
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に文字情報付与が及ぼす影響 その4 : 日本人学生による文字情報の評価結果と中国人学生の比較	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 1-10
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aij3.87.1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 姜叡, 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その15 - 日中学生による文字情報の評価結果の異同 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 117-118
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 姜叡	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その16 - 文字情報付与による評価構造の日中異同 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 119-120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 姜叡, 金華, 金田一清香, 劉娜, 陳明然	4. 巻 なし
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その1 ~画像と実空間の比較~	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 107-108
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 姜叡, 清谷大雅	4. 巻 なし
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その2 - キャプション実験の日中差異 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 109-110
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Na Liu, Daisaku Nishina, Rui Jiang, Wei Lu and Hua Jin	4. 巻 なし
2. 論文標題 The Influence of Text Information on the Psychological Evaluation of Tourism Landscape Images in Hiroshima Comparison of the Results Between Japanese and Chinese	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 14th International Symposium for Environment - Behavior studies	6. 最初と最後の頁 57-63
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Taiga kiyotani, Daisaku Nishina, Wei Lu, Hua Jin, Sayaka Kindaichi, Rui Jiang, Liu Na, Kanzi Inoue and Mingran Chen	4. 巻 なし
2. 論文標題 A Study on the Psychological Evaluation of Tourist Spots in Hiroshima - Effects by the Detailed Information about Tourist Spots on the Recognition and Evaluation Between Japanese and Chinese Subjects	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 14th International Symposium for Environment - Behavior studies	6. 最初と最後の頁 1700-1706
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mingran Chen, Daisaku Nishina, Wei Lu, Hua Jin, Sayaka Kindaichi, Na Liu, Rui Jiang and Taiga Kiyotani	4. 巻 なし
2. 論文標題 A Study on the Psychological Evaluation of Tourist Spots in Dalian, China -Comparison of the Evaluation Results in Photo Scene Evaluation Experiment and Onsite Experiment Between Japanese and Chinese Students	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 14th International Symposium for Environment - Behavior studies	6. 最初と最後の頁 1707-1713
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 姜叡, 陳明然	4. 巻 46
2. 論文標題 詳細情報の付与が実際の観光体験における認識・評価に及ぼす影響に関する研究 日本人・中国人被験者を対象として	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 27-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 清谷大雅	4. 巻 46
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 - 現場実験における評価結果の日中差異 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 28-28
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 清谷大雅, 山鹿力揮	4. 巻 44
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その5 キャプション評価実験の日中比較	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 421-424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する



1. 著者名 劉娜, 西名大作, 姜叡, 陸偉, 金華, 金田一清香	4. 巻 44
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その21 日中学生による文字情報の評価結果の比較	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 429-432
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 山鹿力輝	4. 巻 44
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その22 詳細情報の付与が日本人と中国人による実空間評価に及ぼす影響の比較	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 433-436
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 山鹿力輝, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一静香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 清谷大雅	4. 巻 44
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その23 対象地のパンフレットの有無によるキャプション評価実験結果の日中比較	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 437-440
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 姜叡	4. 巻 773
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に文字情報付与が及ぼす影響 その2 中国人学生による文字情報の評価結果及び個人属性との関連	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 511-521
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aije.85.511	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 姜叡, 高岸英子	4. 巻 第43号
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価構造 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 20-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡, 高岸英子	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その14 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価構造 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 45-48
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 井上莞志, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 石川瑞穂, 劉娜, 姜叡	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その15 - 対象地に関する情報付与が評価者の認識・評価に及ぼす影響 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 191-192
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 姜叡	4. 巻 第43巻
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その20 - 日中学生による評価構造の異同 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 417-420
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 姜叡, 金華, 金田一清香, 劉娜, 陳明然	4. 巻 第43巻
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その3 - 日中被験者における景観画像の心理的評価の異同 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 421-424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 姜叡, 清谷大雅	4. 巻 第43巻
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その4 - 現場実験における評価結果の日中差異 -	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 425-428
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 石川瑞穂, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 吉原俊朗, 劉娜	4. 巻 第759号
2. 論文標題 広島県の観光地に対する心理的評価に関する研究 日本人学生と中国人学生による画像評価と実空間評価の比較	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 469-478
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aije.84.469	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 高岸英子, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡	4. 巻 第760号
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に文字情報付与が及ぼす影響 中国人学生を被験者として	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会環境系論文集	6. 最初と最後の頁 553-563
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3130/aije.84.553	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 姜叡, 石川瑞穂, 高岸英子	4. 巻 第41号
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価結果 -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 34 - 34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 石川瑞穂, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 寺岡透布子, 劉娜, 姜叡	4. 巻 第41号
2. 論文標題 キャプション評価法を用いた広島県の観光地に対する中国人被験者の認識構造に関する研究	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 人間・環境学会誌	6. 最初と最後の頁 33 - 33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 石川瑞穂, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 吉原俊朗, 劉娜	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 11 ~ 画像評価と実空間評価の日中比較 ~	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 207 - 208
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 吉原俊朗, 石川瑞穂, 劉娜, 姜叡	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 12 ~ キャプション評価実験結果の日中比較 ~	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 209 - 210
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡, 高岸英子	4. 巻 なし
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 13 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価結果 -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 日本建築学会大会学術講演梗概集	6. 最初と最後の頁 211 - 212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Na Liu, Daisaku Nishina, Takahiro Tanaka, Wei Lu, Hua Jin, Mizuho Ishikawa and Rui Jiang	4. 巻 なし
2. 論文標題 A Study on the psychological evaluation for the sightseeing scenes in Hiroshima - A comparison of evaluation results between travel agency employees and Chinese university students -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 13th International Symposium for Environment - Behavior studies	6. 最初と最後の頁 1084 - 1090
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Mizuho Ishikawa, Daisaku Nishina, Takahiro Tanaka, Toshoro Yoshihara and Liu Na	4. 巻 なし
2. 論文標題 A Study on the psychological evaluation of tourist spots in Hiroshima - Comparison of the evaluation results in the onsite experiment between Japanese and Chinese students -	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 13th International Symposium for Environment - Behavior studies	6. 最初と最後の頁 752 - 758
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 石川瑞穂, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 劉娜, 井上莞志, 久保亜沙陽	4. 巻 第42巻
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 17 - 推奨景観の日中比較 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 467 - 470
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 井上莞志, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 石川瑞穂, 劉娜	4. 巻 第42巻
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その18 - 対象地に関する情報付与が評価者の認識・評価に及ぼす影響 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 471 - 474
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡, 高岸英子	4. 巻 第42巻
2. 論文標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その19 - 中国旅行会社の従業員被験者の評価構造 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 475 - 478
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 久保亜沙陽, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 石川瑞穂	4. 巻 第42巻
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その1 - 日本人被験者による景観の心理評価 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 479 - 482
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 西名大作, 久保亜沙陽, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 石川瑞穂	4. 巻 第42巻
2. 論文標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その2 - 現場実験における評価結果 -	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日本建築学会中国支部研究報告集	6. 最初と最後の頁 483 - 486
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する



〔学会発表〕 計37件（うち招待講演 0件 / うち国際学会 5件）

1. 発表者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 山鹿力揮
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その17 - 詳細情報の付与が日本人と中国人による観光行動の評価に及ぼす影響の比較 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 山鹿力揮, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 清谷大雅
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その18 - 対象地のパンフレットの有無によるキャプション評価実験結果の日中比較 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 清谷大雅, 山鹿力揮
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その3 - 文字情報による日本人の評価傾向 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 陳明然
2. 発表標題 詳細情報の付与が実際の観光行動における「認識」・「評価」に及ぼす影響に関する研究
3. 学会等名 人間・環境学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 陳明然，西名大作，陸偉，金華，金田一清香，姜叡，清谷大雅
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 - 文字情報に対する日本人の評価傾向 -
3. 学会等名 人間・環境学会大会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 清谷大雅，西名大作，陸偉，金華，金田一清香，姜叡
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 24 着眼点の傾向が訪問前後の印象の差異に及ぼす影響
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 姜叡，劉娜，西名大作，陸偉，金華，田中貴宏
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その15 - 日中学生による文字情報の評価結果の異同 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 劉娜，西名大作，陸偉，金華，田中貴宏，姜叡
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その16 - 文字情報付与による評価構造の日中異同 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 姜叡, 金華, 金田一清香, 劉娜, 陳明然
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その1 ~画像と実空間の比較~
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 姜叡, 清谷大雅
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その2 - キャプション実験の日中差異 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Na Liu, Daisaku Nishina, Rui Jiang, Wei Lu and Hua Jin
2. 発表標題 The Influence of Text Information on the Psychological Evaluation of Tourism Landscape Images in Hiroshima Comparison of the Results Between Japanese and Chinese
3. 学会等名 環境行為学会 (EBRA) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Taiga kiyotani, Daisaku Nishina, Wei Lu, Hua Jin, Sayaka Kindaichi, Rui Jiang, Liu Na, Kanzi Inoue and Mingran Chen
2. 発表標題 A Study on the Psychological Evaluation of Tourist Spots in Hiroshima - Effects by the Detailed Information about Tourist Spots on the Recognition and Evaluation Between Japanese and Chinese Subjects
3. 学会等名 環境行為学会 (EBRA) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名	Mingran Chen, Daisaku Nishina, Wei Lu, Hua Jin, Sayaka Kindaichi, Na Liu, Rui Jiang and Taiga Kiyotani
2. 発表標題	A Study on the Psychological Evaluation of Tourist Spots in Dalian, China -Comparison of the Evaluation Results in Photo Scene Evaluation Experiment and Onsite Experiment Between Japanese and Chinese Students
3. 学会等名	環境行為学会 (EBRA) (国際学会)
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 姜叡, 陳明然
2. 発表標題	詳細情報の付与が実際の観光体験における認識・評価に及ぼす影響に関する研究 日本人・中国人被験者を対象として
3. 学会等名	人間・環境学会大会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 清谷大雅
2. 発表標題	中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 - 現場実験における評価結果の日中差異 -
3. 学会等名	人間・環境学会大会
4. 発表年	2020年

1. 発表者名	陳明然, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 清谷大雅, 山鹿力揮
2. 発表標題	中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その5 キャプション評価実験の日中比較
3. 学会等名	日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年	2021年

1. 発表者名 劉娜, 西名大作, 姜叡, 陸偉, 金華, 金田一清香
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その21 日中学生による文字情報の評価結果の比較
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 山鹿力輝
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その22 詳細情報の付与が日本人と中国人による実空間評価に及ぼす影響の比較
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 山鹿力輝, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一静香, 姜叡, 劉娜, 陳明然, 清谷大雅
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その23 対象地のパンフレットの有無によるキャプション評価実験結果の日中比較
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 姜叡, 高岸英子
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価構造 -
3. 学会等名 人間・環境学会大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡, 高岸英子
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その14 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価構造 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 井上亮志, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 石川瑞穂, 劉娜, 姜叡
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その15 - 対象地に関する情報付与が評価者の認識・評価 に及ぼす影響 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 姜叡
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その20 - 日中学生による評価構造の異同 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 清谷大雅, 西名大作, 陸偉, 姜叡, 金華, 金田一清香, 劉娜, 陳明然
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その3 - 日中被験者における景観画像の心理的評価の異同 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2020年



1. 発表者名 陳明然，西名大作，陸偉，金華，金田一清香，劉娜，姜叡，清谷大雅
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その4 - 現場実験における評価結果の日中差異 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 劉娜，西名大作，陸偉，金華，田中貴宏，姜叡，石川瑞穂，高岸英子
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価結果 -
3. 学会等名 人間・環境学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石川瑞穂，西名大作，陸偉，金華，田中貴宏，寺岡透布子，劉娜，姜叡
2. 発表標題 キャプション評価法を用いた広島県の観光地に対する中国人被験者の認識構造に関する研究
3. 学会等名 人間・環境学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石川瑞穂，西名大作，陸偉，金華，田中貴宏，吉原俊朗，劉娜
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 11 ~ 画像評価と実空間評価の日中比較 ~
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 吉原俊朗, 石川瑞穂, 劉娜, 姜叡
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 12 ~ キャプション評価実験結果の日中比較 ~
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡, 高岸英子
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 13 - 中国旅行会社の従業員被験者による評価結果 -
3. 学会等名 日本建築学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Na Liu, Daisaku Nishina, Takahiro Tanaka, Wei Lu, Hua Jin, Mizuho Ishikawa and Rui Jiang
2. 発表標題 A Study on the psychological evaluation for the sightseeing scenes in Hiroshima - A comparison of evaluation results between travel agency employees and Chinese university students -
3. 学会等名 環境行為学会 (EBRA) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Mizuho Ishikawa, Daisaku Nishina, Takahiro Tanaka, Toshoro Yoshihara and Liu Na
2. 発表標題 A Study on the psychological evaluation of tourist spots in Hiroshima - Comparison of the evaluation results in the onsite experiment between Japanese and Chinese students -
3. 学会等名 環境行為学会 (EBRA) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 石川瑞穂, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 劉娜, 井上莞志, 久保亜沙陽
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 17 - 推奨景観の日中比較 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 井上莞志, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 石川瑞穂, 劉娜
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その 18 - 対象地に関する情報付与が評価者の認識・評価に及ぼす影響 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 劉娜, 西名大作, 陸偉, 金華, 田中貴宏, 石川瑞穂, 姜叡, 高岸英子
2. 発表標題 広島県の観光景観画像に対する心理的評価に関する研究 その19 - 中国旅行会社の従業員被験者の評価構造 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 久保亜沙陽, 西名大作, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 石川瑞穂
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その 1 - 日本人被験者による景観の心理評価 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 西名大作, 久保亜沙陽, 陸偉, 金華, 金田一清香, 劉娜, 石川瑞穂
2. 発表標題 中国大連の観光景観に対する心理的評価に関する研究 その2 - 現場実験における評価結果 -
3. 学会等名 日本建築学会中国支部研究発表会
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関